

要望を形にし、流通・物流を支える。



お店で見かける
コンテナなどを
作っています。

三甲(株)九州第2工場 成形担当
木場 健斗さん(20)
薄刃町出身。加治木工業高校機械科卒業。令和3年入社。特技は野球・ソフトボール。ジブリが好きで「紅の豚」がお気に入り。1人暮らし。国分在住。



ON

OFF

暇があればジブリ関連の考察や動画を漁るほどジブリが好きで、日に何度も作品を見ています。最近『紅の豚』がお気に入り、主人公だけでなく敵役のキャラクターまで全てが魅力的。ジブリは何度見ても飽きない作品ばかりで、いつも癒やされています。

そんな私が休みの日に遊びに行くのが、国分中央にある「ビリヤード オリーブ」。お得な料金パックがあるので、友人と朝方まで楽しんでいます。よくやるのは、王道ともいえるナインボール。最後の9番の球を落とすまでの駆け引きが面白いだけでなく、狙った球を落とせたときの気持ち良さは、他のスポーツでは味わえない感覚です。

初心者でも遊びやすい、スリークッションも楽しめるお店です。ぜひ皆さんもビリヤードを体験しに行ってみてください。



ビリヤード オリーブ
●場所=国分中央1-10-10 島津ビル2階
●営業時間=午後3時~午前4時(受付は午前1時まで)
●店休日=木曜 ●駐車場=あり
☎=ビリヤード オリーブ ☎(46)7811

毛 芯糸紡績製造販売会社として岐阜県で創業し、現在は主に物流産業資材に特化したプラスチック製品の製造・販売を行う三甲(株)。全国に9支店、70営業所の販売網を持つ同社は、顧客のあらゆる要望に応えるために「お客様本位」という姿勢を大切にしていきます。プラスチック物流機器のシェア率60%を超える同社が誇る、約1万4千の製品と700件以上の特許は、信頼と実績の裏付けでもあります。国分の九州第2工場は、全国に26カ所ある生産拠点の一つ。工場長の窪野恒司さん(48)は「石油が原料であるプラスチック製品は環境負荷が大きいと



思うかもしれませんが、使わなくなった製品は回収し、溶かして再利用しています。積み荷の軽量化で運搬の燃料費を、繰り返し使える製品は資源の浪費を抑制。製品を上手に使えば、物流のコスト削減だけでなく環境問題にも貢献できることを力を入れています。同工場で成形業務を担当するのが、入社2年目の木場健斗さん(20)です。小さい頃から祖母の畑で野菜を入れるコンテナを見ていた木場さんは、同社の企業紹介で同じものを目にします。「親しみのあるものを作れたらと思い、企業見学に行きました。扱う製品が1万以上あると知り、さらに興味を引かれた」と入社をきっかけを話します。今は成形された商品の組み立てや仕上げが主な業務で、同時に品質チェックも行う木場さん。「初めはとげや出っ張りを取る作業が難しく、先輩に何度もコツを聞きました。そのたびに優しく教えてもらえたので、安心して覚えられました。いつかプラスチックを流し込む金型を交換する業務もやってみたい」と目を輝かせます。「スーパーなどのお店でよく見る折り畳みコンテナや工事現場のカラークリーンなど、会社の製品を見るたびに少し誇らしくなります。皆さんも、私たちと一緒に日本の物流を支える仕事をしませんか」

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第58回は三甲株式会社 九州第2工場の木場健斗さん(20)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

ミライ、ワク・ワーク vol.58

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第58回は三甲株式会社 九州第2工場の木場健斗さん(20)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業
三甲株式会社 九州第2工場
国分川内335-1 ☎(71)3535
<https://www.sanko-kk.co.jp>

代表者: 後藤 利彦
創業: 昭和26年
資本金: 1億円
売上高: 1,830億円(令和4年5月期)
初任給: 19万~24万円
平均年齢: 33.8歳
採用実績(新卒): 208人(令和3年度)
従業員数(男/女): 3,761人(2,730人/1,031人)
有給休暇の平均取得日数: 10.2日/年
月平均残業時間: 17.6時間
育児休業取得者数: 59人(令和3年度)
勤務時間: 午前8時~午後5時15分(年間休日119日) ※業務によってはシフト制。



市ホームページでこのコーナーのバックナンバーをご覧いただけます。